

～中学生の感想～

● 第一中学校

中 学 校 出 前 議 会

今回参加された皆さんの感想をお書きください。

公民の学習上の課題、議会中議員の仕事を知りたい。また
選挙の仕組みや期日前投票について詳しく知りたい。
また、選挙の仕組みや期日前投票について詳しく知りたい。
問題と解決策について詳しく知りたい。
選挙の仕組みや期日前投票について詳しく知りたい。

●第三中学校

中学校出前議会

今回参加された皆さんの感想をお書きください。

1件、の希望にいろいろな人が関わって
実現されていることが分かりました。
よりよい生活をするため真剣に丁寧な
話し合いがされています。いいと思いま
した。私たちの生徒会でも真剣な話し合
いができるように人はなりたいです。

● 第五中学校

中学校出前議会

今回参加された皆さんの感想をお書きください。

何うな様子をされてゐるのか、他ではわかりました。
常に、市内のことや選挙を視察に行ったり、東京を調査に行ったり、
議会の内容や考えとけいけんと思ひました。特に、道路の改正や
町並みは、福岡に伝えたい感じがして、色々な国体の方々
にも知らせたが、また会議をして、朝早くから考えていた
ところへ感謝した。今日はあつぱらでいっぱいでした。

● 第七中学校

中 学 校 出 前 議 会

今回参加された皆さんの感想をお書きください。

今回の出前市議会では市議会の政治の
の信頼感や、このようにして市民の要望
が実現されるのかどうかでござい
ました。市民の意見を大事にすることの大切
さを知ることでございまして、今後の生徒
会活動や将来に生れて、市民に少しでも
貢献したい。

● 第二中学校

中 学 校 出 前 議 会

今回参加された皆さんの感想をお書きください。

今日の出席議会を聞いて、私にはいよいよ簡単に
通算路を定めてくれないかなと、ガーデールを
つたかといふかとは、言っているが、案ではたて
話し合いたて、議会でして、おのれは決定を通し
て自分の意見が反映されていふことには、な
ない。18歳には、たて、レバ、ハルと自分の意見でも、投票
したいです。

● 第四中学校

中学校出前議会

今回参加された皆さんの感想をお書きください。

一つの提案を議決するために、たゞその人か聞かれ
議員の皆は、たゞその努力が欠かれないことが改
めりなれば、市民の人々に、いふまでもなく、と
てよく伝へ、来まじ!!議員の皆が、全力を投
取り、おぼろけに、全力で協力したいと思ふ。
私も、あと4年後には18歳になり、選挙権を有し、贈
り物を頂くと、一票の重みを感じ、私も一人の有
権者として、必ず責任を持って、行く、選挙に、説明、演
言、におかれたいと思ふ。

● 第六中学校

中学校出前議会

今回参加された皆さんの感想をお書きください。

今回3回目の出前会議を、1年生のときはよくわからずい話をきいて、1年生が今日改めてきいて、18才から投票できることや、被選挙権が25才からなることを知ることができた。1313の意見を出し合いながら行われていることに多くの苦勞をしているのだと思いました。



中学校出前市議会の感想を、中学生の皆さんから記入していただきました。素晴らしい感想をいただきありがとうございました。

第5回

「中学校出前市議会」を開催



「危ない通学路なんとかすっぺ」をテーマとした朗読劇の様子

米沢市議会では市内の中学生を対象とした「中学校出前市議会」を、平成27年から実施しています。これは、選挙権が20歳以上から18歳以上に引き下げた改正公職選挙法が平成27年6月19日に公布され、平成28年6月19日に施行されたことを踏まえ、中学生の時から主権者としての自覚を持ってもらうこと、あわせて選挙や市議会の仕組み、議員活動の内容などを知ってもらうことなどを目的として始めたものです。今回で5回目となった「中学校出前市議会」の様子をご紹介します。

「第5回中学校出前市議会」は、昨年11月8日の第二中学校をはじめとして、11月29日の第七中学校まで市内全ての中学校で実施しました。対象は、今年または3年生の1805人です。

今回は24人の市議会議員全員が3班に分かれ、それぞれの地元の学校を基本に訪問しました。まず、米沢市議会議員の人数や、議員がどのように選ばれるか、市議会議員以外の「議員」や選挙権年齢、被選挙権年齢などの選挙の仕組み、米沢市議会の年間の流れや、議員の取り組みなどを、スライドを使ってわかりやすく説明しました。

その後、議員や議会の大事な役割である「地域の問題点や課題を取り上げて議会で一般質問を行い、問題解決を目指す」という流れを知ってもらったため、現実には即した明流劇を披露しました。今回のテーマは「危ない通学路なんとかすべ」です。内容は、狭くて歩道もない通学路で自動車をひかれそうになった中学生の体験を聞いた「所懸命議員」が、保護者や学校、生徒の訴えをもとに、地域と一緒に、なつて期成同盟会の結成や署名運動などに取り組み、市議会でも一般質問を行いながら市に訴え、道路への歩道設置を実現していく、というものです。

明流劇が終



▲模擬投票をする中学生



▲中学生の質問に答える議員

わってからは全体を通しての質問コーナーを設け、生徒の皆さんからさまざまな質問をいただきました。質問の数は回を重ねるごとに多くなり、鋭い質問も増えてきています。

最後に、投票用紙に見立てた紙に「理解できたかどうか」と感想を書いていただきました。米沢市の投票所で実際に使っている投票箱に投票していただきました。このうち「理解できましたか」「項目に対しては、ほとんどの皆さんが「理解できた」と回答しています。また、一部を紙面に掲載していますが、感想についても素晴らしい中身が数多く寄せられて、積極的な姿勢が強く感じられました。米沢市議会では、これよりよい形で引き続き取り組んでいきたいと考えています。

最後になりましたが、このたびも教育委員会や選挙管理委員会、各中学校の校長先生をはじめ教職員の皆様にご理解とご協力をいただきました。心から御礼申し上げます。